

いつもお世話になっております。ファクスお借りして恐縮です。ご発注よろしくお願いたします。
書肆心水 FAX 03-6677-0682

ロシアの満洲と日露戦争 大竹博吉編訳

セルゲイ・ウィッテ（大蔵大臣、ポーツマス講和会議首席全権）

アレクセイ・クロパトキン（陸軍大臣、日露戦争満州軍総司令官）

ニコライ二世（ロシア皇帝）

ウィルヘルム二世（ドイツ皇帝）

近代日本の進路における地政学的運命、対露関係

日清戦争から日露戦争への経緯をロシア側から照射する

当時の満洲問題と日露戦争において第一義的な役割を演じた人物自身の状況認識と行動から明らかになる、日露戦争問題の本質。ロシア内部における主戦派と反戦派の対立関係、革命への趨勢が絡み合う複合的な状況。日本側からだけでは見えない歴史の多面的な実像。

セルゲイ・ウィッテ 1849年生、1915年歿。ロシアの政治家。大蔵大臣（1892-1903年）。1905年ポーツマス講和会議首席全権。初のロシア帝国首相。

アレクセイ・クロパトキン 1848年生、1925年歿。ロシアの軍人。陸軍大臣（1898-1904年）。日露戦争開戦直前にロシア満州軍総司令官就任、奉天会戦敗北により解任。

ニコライ二世 1868年生、1918年歿。ロシア帝国最後の皇帝。革命後処刑。

ウィルヘルム二世 1859年生、1941年歿。プロイセン王、ドイツ帝国最後の皇帝。1890年ビスマルク罷免後は親政を開始し、積極的な対外膨張政策を展開、1907年の英仏露三国協商による包囲を招き、国際的に孤立。第一次世界大戦末期、1818年の革命の結果オランダに亡命し退位。

大竹博吉（おおたけひろきち）1890年生、1958年歿。ソ連研究家、ナウカ創業者。主要著書『ソヴェト・ロシアの実相を語る』、訳書『ウィッテ伯回想記 上・中・下』など。

セルゲイ・ウィッテ

満洲占領からポーツマス講和まで

李鴻章と東支鉄道利権交渉／日露間の朝鮮問題協約／独帝の膠州湾要求／遼東半島占領事件／クロパトキン将軍／団匪事件とロシアの極東政策／伊藤侯との交渉と私の極東視察／日露開戦直前の空気／日露開戦！／野心家カイゼルと日露戦争／一月九日事変／奉天大会戦の敗北／対島大海戦／ポーツマス講和談判

アレクセイ・クロパトキン

満洲悲劇の序曲

満鮮への侵略政策／ロシアの二重政策／私の日本訪問／日露開戦までの経緯

ニコライ二世 ウィルヘルム二世

極東問題に関する露独両帝の往復文書

新刊
注文取扱条件
(清藤)

取次番線印

お名前

部

ロシアの満洲と日露戦争

セルゲイ・ウィッテ／アレクセイ・クロパトキン
ニコライ二世／ウィルヘルム二世 大竹博吉編訳

ISBN978-4-910213-15-6 C0020

A5判上製 320頁 本体6900円＋税

5
月
下
旬
刊

FAX 03-6677-0682 でんわ 03-6677-0101
http://www.shoshi-shinsui.com

書肆心水
Shoshi Shinsui

ご注文はJRCへ 03-3294-2177

すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。(了解者 JRC 佐藤)